



イチョウの葉といえば、上写真が普通ですが、時々、下写真のように切れ込みの深い葉も見られ、根元近くに多いようです。原始的なタイプとされています。

イチョウは生きている化石と言われ、約1億年以上前から生育していますが、当時のイチョウの葉の化石は、切れ込みの深いものが多いようです。



植え込みの中のイチョウの赤ちゃんもしっかり黄葉しています。

イチョウは雌雄異株です。金商にあるイチョウでは、雌個体は1本で、後は全て雄個体のようです。